

FA 協会メールマガジン創刊号

▼理事長メッセージ▼

### 「正しいことを言い続ける勇気」

中桐 啓貴

いきなりの私ごとで恐縮ですが、今月の初めに 9 日間の夏休みを取り、リフレッシュしてきました。そしてこの夏休みの間、マーケットのことが気になることは全くありませんでした。

ではなぜマーケットの変動が気にならないのか？それは金融工学の泰斗であり、今年 6 月に 95 歳で永眠したハリー・マーコヴィッツ氏が 1952 年に出した論文「ポートフォリオ選択理論」が理論的に支柱になっているからです。(1990 年にこの論文でノーベル経済学賞受賞)

この現代ポートフォリオ理論という考え方はそれまでの投資に対する考え方を 180 度変えました。それまでの投資というのは、リターンを最大化するためにはどの銘柄を選ぶのが重要な要因と考えていましたが、それだとどれだけのリスクを投資家が取っているのか分からないので、想定外の急落時に怖くなって売却したり、逆に株価が上がっているときにはどんどん追加で買ってしまっ  
て後でケガを負います。それに対して、マーコヴィッツ氏は投資家が取れるリスクに対して最適な資産配分を組むことで、リスクに見合ったリターンが得られ

ることを発見しました。この発見によって、売買のタイミングを考えたり、儲かりそうな銘柄を探すことはほぼ意味がなく、分散されたポートフォリオを長期で持つことが最も合理的かつ夜もゆっくりと眠れることが分かり、年金や欧米の個人投資家の運用方法が一気に変わりました。私も 20 年前、大学院留学中にこの理論を授業で習い、今までやってきた証券営業（私は未来を予測できるのでこの銘柄を買いましょう）というのは全くの無意味であり、お客様を不幸にしていたと気づきました。そして、この広く分散されたポートフォリオを長期で持つてもらうことを勧め、サポートするビジネスというのはお客様を必ず幸せにできると確信し、GAIA を創業しました。そして、17 年間この考えに基づいてお客様に「売買のタイミングなどは重要ではありません、重要なのはまずファイナンシャルプランを作成し、お客様が取れるリスクを判断し、それに合ったポートフォリオを持ち続けることです」と何百回と言い続けることで、納得してもらい、お客様と利益相反のないビジネスを続けてくることができました。お客様の方からすぐ値上がりする銘柄を教えて欲しい、売買のタイミングを教えて欲しいと依頼されても、本当にお客様に必要なことを言い続ける勇気が必要です。言い続ければ必ずお客様に届き、最終的には感謝され、それが他社との差別化になる筈です。